

(様式第1号)

令和3年3月31日

陸前高田市議会議長 福田利喜様

陸前高田市議会議員 中野貴徳



政務活動概要報告書

政務活動費に関する取扱要綱第6条第2項の規定により、令和2年度政務活動の状況について報告いたします。

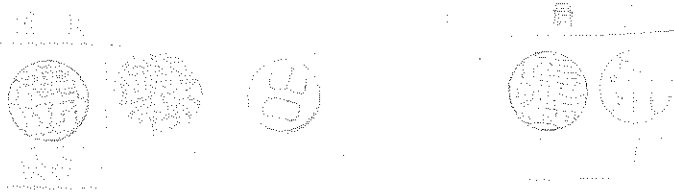
記

研修事業

「地方議員政策づくりのポイント」受講（令和2年6月25日）

※別途報告書添付





令和3年3月31日

陸前高田市議会議長 福田利喜様

報告者氏名

陸前高田市議会議員 中野貴徳



出張報告書

出張者氏名	中野貴徳
出張月日	令和2年6月25日(木)
出張(用務)先	〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号 マリオス
目的(用務)	「地方議員政策づくりのポイント」受講
面談者等	講師：佐々木 信夫 氏
交通手段	自家用車
経路等	陸前高田7:00発 → マリオス(研修)10:00~17:00 → 陸前高田20:00着
出張費用	受講料 25,000円 振込手数料 440円 駐車料金 1,000円 合計 26,440円 (ガソリン代は領収書無しのため未算入)
顛末	講師：佐々木 信夫 氏 1948年岩手県生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科修了、慶應義塾大学法学博士。東京都庁16年勤務を経て89年聖学院大学教授、94年~2018年中央大学教授(行政学)。この間、米カリフォルニア大学客員研究員、第31次地方制度調査会委員、日本学術会議会員。現在、中央大学名誉教授(2018年~)、大阪府市特別顧問、事業構想大学院客員教授、松下政経塾主任講師。 講義内容 第1部 地方分権を考える (1) 地方分権って何?日本の分権改革のポイント (2) 地方自治の本旨?2元代表制のしくみ (3) 日本の地方議会のしくみ、世界の地方議会は? (4) 地方議会(議員)の4つの役割

- (5) 政策をつくる意味～政策過程と議員の役割
 - (6) 政策を評価する4つの視点～監査、議会はどう関わるか
 - (7) 誰が責任を負う？行政（政治）責任の4つのレベル
- 第2部 地方創生を考える
- (8) 地方創生一どのような政策をつくるか
 - (9) これまでの地方創生を検証する
 - (10) いま地域で何が起きているか～空き家、耕作地放棄
 - (11) 各地の実例をみる～これから何を学ぶ？

所感

地方創生と言葉では一言になってしまうが、様々な要因があり、各ジャンルの役割が複雑に絡んでいることを再確認した。特に、その根幹にある財源について、交付金が多くを占め、人口規模の少ない自治体にとっては、自らの工夫で物事を進めるには制約があり、且つ、求められる行政サービスは、財源に余裕のあるところと変わらないことから、一層の苦勞を強いられる状態である。

そのしくみを理解し、より良いと感じられる政策は何なのかを議論し、実行に向けて前に進めなくてはならない。改めて、行財政についての理解度を上げるべく精進したい。